

## タイ・ソンクラーク県渡航情報

### お客様各位

この地域を目的地とする旅行に関しまして、危険情報の説明と当社の判断するところの安全確保をご案内いたします。

この書面は、当社が海外渡航情報にある危険情報の内容等を十分踏まえたうえで、当社自らの判断により、必要に応じた危険回避の処置を取る等、安全確保に関し適切な対応を講じたうえで、ツアー催行を決定する旨を説明しております。

### **タイ：バンコク都を含む計6都県における非常事態宣言の解除（2009年4月24日現在）**

1. 4月24日、アピシット首相は、4月12日以来バンコク都を含む計6都県に発令されていた非常事態宣言を解除する旨発表しました。

2. しかしながら、政府支持勢力と反政府勢力（親タクシン派）との間の対立が根本的に解消したわけではなく、タイ国内の政治状況は依然予断を許さない状況です。

今回の反政府デモ等により親タクシン派の反独裁民主戦線（UDD）幹部らに対する逮捕状が出されているものの、主要幹部の数名は依然逮捕されていないほか、4月17日には、政府支持勢力である市民民主化同盟（PAD）幹部の乗車する車両が銃撃され、同幹部が重症を負うという事件が発生しています。

3. つきましては、タイに渡航・滞在される方は、報道等から最新情報の入手に努めるとともに、今後とも集会・デモ等の開催が報じられる場合は、その開催場所付近には近づかないようにし、不測の事態に巻き込まれないよう十分注意してください。また、親タクシン派は赤色、現政権支持派は黄色と、それぞれのシンボルカラーのシャツ等を身につけていますので、外出の際は無用の混乱・誤解を避けるため、同色以外の服装の着用をお勧めいたします。

### **外務省発令の「海外危険情報」（2008年10月20日現在）**

ソンクラーク県（ジャナ郡、テーパー郡及びサバヨイ郡を除く）：「渡航の是非を検討してください。」

1. 2005年4月、ハジャイ市において、空港、ショッピングセンター及びホテルの3か所で相次いで爆弾が爆発し、少なくとも2人が死亡、50人以上が負傷する事件が発生しました。

2. 2006年8月、チャナとバン・タ・メンルックを結ぶ鉄道線路の橋梁が爆破され、4人が死亡、1人が重傷を負う事件が発生しました。

3. 同年9月、ハジャイ市の中心部6か所で爆弾爆発事件が発生し、カナダ人を含む3人が死亡し、70人以上が負傷しました。また、2007年5月27日にも、同市内のホテル、ショッピングセンター、薬局及びレストランで爆弾が相次いで爆発し、13人が負傷しました。2007年10月には、ハジャイ市内において、合計17個の爆発物が発見されましたが、爆発前に処理されました。2008年8月にも、中心部7か所で連続爆発事件が発生し、3人が負傷しました。つきましては、ソンクラーク県（ジャナ郡、テーパー郡及びサバヨイ郡を除く）に渡航・滞在を予定されている方は、渡航の是非を含め自らの安全につき真剣に検討され、渡航される場合には、十分に信頼できる旅行エージェント、旅行ガイドを選び、それらがどのような安全対策をとっているか確認する等具体的な安全対策を講じることをお勧めいたします。

### **当社の「安全確保」（2009年5月27日現在）**

皆様のソンクラーク県のご移動内容を説明いたします。参加者全員にて、空路にてバンコク空港からハジャイ空港へ向かいます。バンコクでは乗り換えのみになりバンコク市内には滞在いたしません。

ハジャイ空港到着後、現地提携会社であるサムダイビングサービスが手配した専用車にて、全員で港まで移動となります。

ハジャイでの滞在時間を極力短時間にするため、全員同じフライトで手配し、空港から港まで専用にて全員で移動することにより、乗船までの陸上滞在時間を短縮し、極力短時間での乗船を予定しております。

また、タイを熟知したガイドが送迎を対応し、空港から港までの道も安全を考慮してルートを設定しております。空港から港までは直通になっておりマーケット・デパートには立ち寄ることは致しませんし、テロのリスクが一番高いとされている市街中心地ルートは利用しません。

今回のツアーの目的が該当地域の滞在、観光でなく、あくまでも、ダイビングクルーズである事。該当地域は乗船地のみである事、乗船後は洋上であり、航海ルートはサムイ島へ向かい北上するため、該当地域での滞在は時間が限られる事。ご利用空港では搭乗する、しないに限らず建物内に入る人の荷物はずべて入り口でX線を通し、人も金属探知機を通して検査をおこなうなど、徹底したテロ対策がとられている事。

上記の内容から当社といたしましては、安全確保について適切な対応が講じていると判断し、募集型企画旅行を催行いたします。

**(株)ワールドツアープランナーズ**

観光庁長官登録旅行業 第1604号

(社)日本旅行業協会 正会員

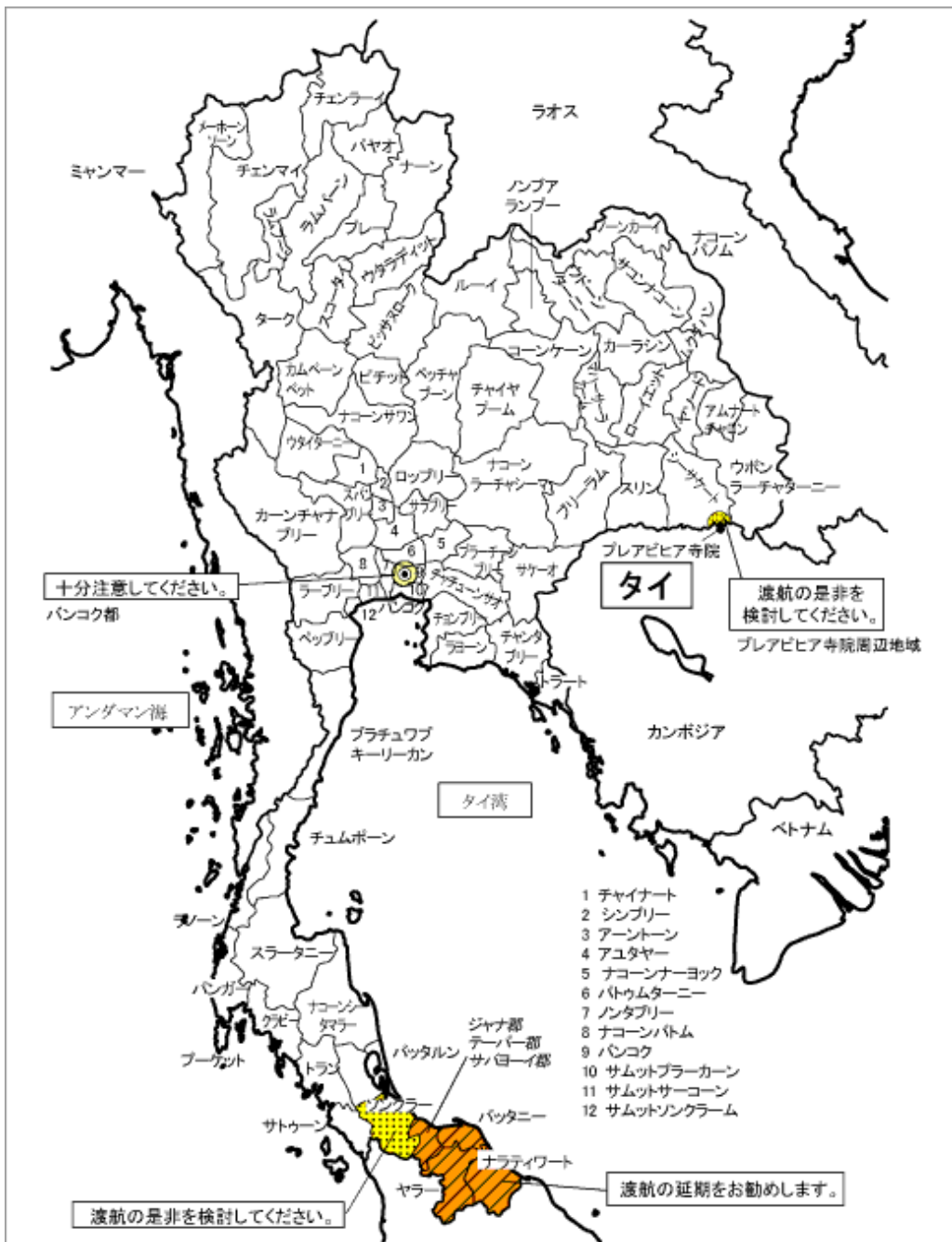
〒105-0013東京都港区浜松町2-2-3磯山ビル5階

TEL:03-5425-7711 FAX:03-5425-7713

総合旅行取扱主任者：遠藤光衛

## タイに対する渡航情報(危険情報)の発出

- ナラティワート県、ヤラー県、パッタニー県及びソクラー県の一部 (ジャナ郡、テーパー郡及びサバヨイ郡)  
:「渡航の延期をお勧めします。」(継続)
- シーサケート県のカンボジアとの国境付近のプレアビヒア寺院周辺地域  
:「渡航の是非を検討してください。」(新規)
- ソクラー県(ジャナ郡、テーパー郡及びサバヨイ郡を除く)  
:「渡航の是非を検討してください。」(継続)
- 首都バンコク  
:「十分注意してください。」(継続)



- 凡例:
- 「退避を勧告します。渡航は延期してください。」
  - 「渡航の延期をお勧めします。」
  - 「渡航の是非を検討してください。」
  - 「十分注意してください。」